

平成27年度予算が決まりました

問合せ 長門川水道企業団 電話33-7718

収益的収支（水をお届けするための予算）

収入では、平成26年度の決算見込をもとに、給水収益を1.3%減、構成団体からの補助金1,985千円の減額を見込みました。また、会計制度の見直しにより「長期前受金戻入」が、8.1%増加になりました。支出では、みなし償却制度の廃止により減価償却費が6.1%増となり、支出全体では0.7%の増加見込となりました。

* 長期前受金戻入とは：みなし償却をしていた資産の補助金相当分を長期前受金とし、毎年度発生する償却額をいう。

(単位：千円)

内 訳		平成27年度(A)	平成26年度(B)	増減(C)	増減比(C/B)(%)	
総収益	給水収益	485,522	492,066	△6,544	-1.3%	
	補助金等	2,348	4,333	△1,985	-45.8%	
	長期前受金戻入	59,747	55,286	4,461	8.1%	
	その他	12,948	43,293	△30,345	-70.1%	
	計	560,565	594,978	△34,413	-5.8%	
総費用	維持管理費	人件費	46,947	46,219	728	1.6%
		事務費	1,444	1,554	△110	-7.1%
		修繕費	15,976	18,418	△2,442	-13.3%
		受水費	45,860	47,268	△1,408	-3.0%
		その他	172,787	173,785	△998	-0.6%
		小計	283,014	287,244	△4,230	-1.5%
	減価償却費	188,712	177,925	10,787	6.1%	
	資産減耗費	557	45	512	1137.8%	
	支払利息	25,644	27,553	△1,909	-6.9%	
	その他	18,415	20,164	△1,749	-8.7%	
	計	516,342	512,931	3,411	0.7%	
収支差引		44,223	82,047	△37,824	-46.1%	

資本的収支（水道施設をつくるための予算）

支出では主要な工事としまして、安食台の配水管布設工事と竜角寺台の鉛給水管更新工事を、施設ではPAC注入設備更新工事等を予定しており、建設改良費は前年度に比べ39.2%減になり、収支では131,616千円の不足が見込まれますので、内部留保資金等により補填します。

(単位：千円)

内 訳		平成27年度(A)	平成26年度(B)	増減(C)	増減比(C/B)(%)
資本的収入	企業債	0	28,000	△28,000	-100.0%
	出資金	1,724	1,919	△195	-10.2%
	その他	4,678	5,485	△807	-14.7%
	計	6,402	35,404	△29,002	-81.9%
資本的支出	建設改良費	56,447	92,781	△36,334	-39.2%
	企業債償還金	79,271	76,392	2,879	3.8%
	長期借入金償還金	2,300	2,300	0	0.0%
	計	138,018	171,473	△33,455	-19.5%
収支差引		-131,616	-136,069	4,453	-3.3%